

# 世界に平和を・戦争の基地はいらない

羽村平和委員会発・横田基地ミニ情報 201610.5 No. 272 連絡先 042-555-1911



## 米軍横田基地 実働部隊を指揮・統制する統合作戦センター 全面改修



在日米軍司令部(横田基地)が軍事作戦で、実働部隊を指揮・統制する統合作戦センター(JOC)の近代化・全面改修を計画していることがわかったと「しんぶん赤旗」(9月26日付)が報じています。日米軍事協力の指針(新ガイドライン2015年4月)、戦争法強行(同年9月)のもとで、日米共同作戦とともに、日本を拠点とした米軍単独の作戦強化を図っています。

(写真: 在日米軍司令部、第5空軍司令部 米空軍横田基地 HP より)

## 米空軍嘉手納基地から台風避難で横田へ電子偵察機RC-135Vなど飛来



非常に強い台風18号は、3日夜から4日にかけて沖縄や奄美に接近する見込みとのことで、10月1日夕方から2日未明にかけて、嘉手納基地から、RC-135Vが2機、KC-135Rが5機飛来しました。その後

KC-135Rが1機、離陸しました。(写真はRC-135V電子偵察機。アンテナがたくさんある。)

## 横須賀市・ヴェルニー公園 原子力空母はいらない！10・2大集会に2000人



10月2日(日)、青空のもと、横須賀のヴェルニー公園で、「オスプレイ NO！爆音なくせ！原発ゼロ！戦争法廃止！原子力空母永久母港化に反対する10・2横須賀集会」(実行委員会主催)が開催され、2000人が参加しました。

2008年9月、米原子力空母ジョージ・ワシントンが事実上の「母港」として横須賀に配備され、昨年10月1日、米原子力空母ロナルド・レーガンが交代配備されました。

原子力空母の永久母港化に断固として反対する集会でした。この集会に、「横田基地の撤去を求める西多摩の会」の高橋代表がリレートークで参加しました。戦闘機の中継基地化など、激しく変貌している横田基地の実態と、「オスプレイを東京・横田に配備させない11・23集会」の開催を紹介しました。(写真: 井出由美子さん提供)



## 福生中央公園 オスプレイを横田基地に配備させない！11・23大集会に参加を

11月23日(水・祝)午後1時30分から「オスプレイを東京・横田に配備させない」大集会が、福生市の多摩川中央公園でひらかれます。主催は、オスプレイ反対東京連絡会です。会場は、JR青梅線「牛浜駅」より徒歩12分です。今年の集会より歩く距離は短いです。是非、ご参加を！

## 横田基地におけるPASの試験放送について (情報提供) (No. 272 裏面)

「10月4日、防衛法(北関東防衛局)から、横田基地においてPAS(パブリック・アドレス・システム)の試験放送を行う旨の情報があつた」と、自治体が議員に知らせました。実施日時は平成28年10月4日(火)午後3時頃から午後4時頃の間実施予定。内容はPAS(パブリック・アドレス・システム)の試験放送。諸事情により変更される場合がある、というものです。

このことについて横田基地周辺市町基地対策連絡会は在日米軍横田基地第374空輸航空団司令官に対し「この放送に当たっては、音量を始め、基地外に影響を及ぼさないよう十分な配慮を行うこと。」を口頭要請しました。PASとは以前はジャイアントボイスと呼んでいたもので、大音響の出る特殊なスピーカーを使用し、サイレンや広報を行います。早期に知らせるべきです!

### 10月23日 自衛隊観閲式 陸自朝霞訓練場で実施 10月10日は反対集会

10月23日(日)10時30分～12時、自衛隊記念日観閲式が陸上自衛隊朝霞訓練場(朝霞市、新座市)で行われます。観閲式主催者は防衛大臣、観閲官は内閣総理大臣。人員は約4,000人、車両は約280両、航空機は約50機です。これに伴い、9月下旬から、右のような日程で訓練等が行なわれます。ひどい訓練ですね。米軍機参加は?	9月26日(月)～30日(金)	空挺降下訓練
	10月4日(火)	空挺降下訓練
	10月5日(水)～7日(金)	編隊飛行訓練、空挺降下訓練
	10月10日(月)	空挺降下訓練
	10月11日(火)～12日(水)	編隊飛行訓練、空挺降下訓練
	10月13日(木)	方面統一訓練
	10月16日(日)	総合予行
	10月18日(火)～19日(水)	空挺降下訓練
一方、沖縄にも練馬にも基地はいらない練馬デモ実行委員会は、10月10日午前11時から平成つつじ公園で集会とデモをします。	10月20日(木)～21日(金)	編隊飛行訓練、空挺降下訓練
	10月22日(土)	編隊飛行訓練
	10月23日(日)	自衛隊記念日観閲式

### 9月11日「米軍ヘリが駐車場に緊急着陸」 28日、緊急着陸の理由明らかに



9月14日に、「米陸軍のヘリコプターが11日午後、悪天候による視界不良のため、静岡県御殿場市内の民間企業の駐車場に緊急着陸していたことが14日、市への取材で分かった。けが人はいなかった。市によると、事前連絡はなかった。着陸後、南関東防衛局から『悪天候で視界が悪く管制塔との通信も途切れ、安全のため着陸した』と説明があつたという。ヘリには3、4人が搭乗していたとみられ、滋賀県の饗庭野演習場から神奈川県のカンパ座間へ向かっていたという。市は安全管理の徹底を申し入れた。」という報道がありました。

このことについて、9月28日の御殿場市議会の協議会で、緊急着陸の理由が明らかになったとSBSが報じました。協議会は非公式で行われました。緊急着陸したのは、神奈川県のカンパ座間所属の米陸軍ヘリコプターUH-60で、御殿場市内の自動車部品などを製造する「ショーワ」第1工場の駐車場でした。市の担当者は、問題のヘリコプターには在日米陸軍のトップ、パスカレット司令官が乗っていたため、パイロットが安全を最優先し、地形に凹凸のある演習場ではなく平らな駐車場を選んで着陸したと報告しました。

「管制塔との通信も途切れ」とは、故障ですか?これですべて明らかになったのでしょうか。着陸時に事前連絡なく、着陸後の説明も不十分、市議会協議会の説明も非公開、問題ですね。